

株主のみなさまへ

第73期 中間報告書

(2018年4月1日～2018年9月30日)

ミネベアミツミ株式会社

証券コード 6479

事業の概況

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第73期第2四半期連結累計期間（2018年4月1日から2018年9月30日まで）の事業の概況につきまして、ここにご報告申し上げます。

■当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年9月30日）のわが国の経済は、西日本豪雨や北海道胆振東部地震等の自然災害の余波により、短期的に個人消費及び企業の生産活動が低下しましたが、雇用者所得と企業収益が堅調に推移したことを背景に、緩やかな回復基調が続きました。米国経済は、追加関税発動による中国との貿易摩擦の影響が懸念されましたが、雇用情勢と国内収益の改善を背景に堅調に推移しました。欧州経済は、新興国経済の停滞を背景に企業の輸出は減少しましたが、雇用者所得の改善により欧州全体では緩やかな景気拡大が続きました。アジア地域においては、中国経済は、好調な雇用所得情勢を受けて個人消費は堅調に推移しましたが、米国との貿

易摩擦を背景に企業の生産及び投資抑制の動きがみられ、景気の先行きに対する不透明感が拡大しております。

当社グループは、かかる経営環境下で、収益力のさらなる向上を実現するために、徹底したコスト削減、高付加価値製品と新技術の開発及び拡販活動に注力してまいりました。

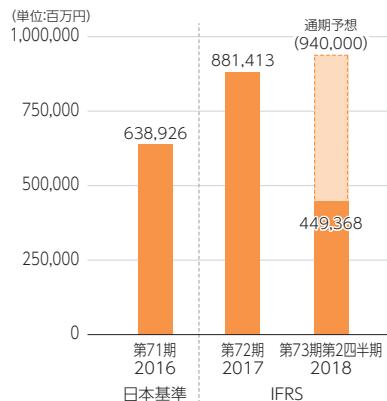
この結果、売上高は449,368百万円と前年同期比16,590百万円（3.8%）の増収となり、第2四半期連結累計期間として過去最高を更新しました。営業利益は33,915百万円と前年同期比7,483百万円（△18.1%）の減益、税引前四半期利益は34,276百万円と前年同期比6,383百万円（△15.7%）の減益、親会社の所有者に帰属する四半期利益は26,856百万円と前年同期比4,658百万円（△14.8%）の減益となりました。

■通期の見通し

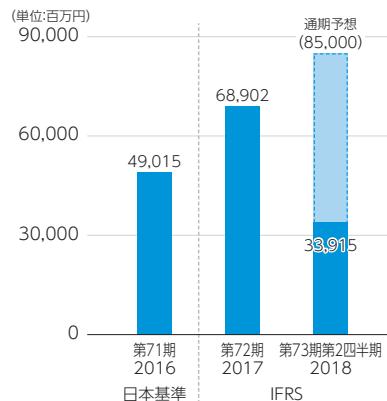
第3四半期連結会計期間以降も、各国の貿易政策、為替動向、地政学的リスク等、今後の世界経済の動向

■財務ハイライト（連結）

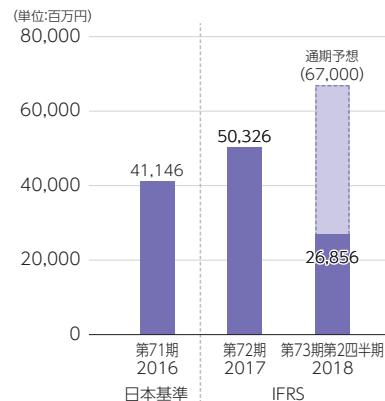
売上高の推移



営業利益の推移



親会社の所有者に帰属する当期利益の推移



※当社グループは、2019年3月期第1四半期連結会計期間より国際会計基準（IFRS）を適用しており、前連結会計年度の財務数値についても、IFRSに準拠して表示しております。

は不透明な状況にあります。

このような状況の中、現時点で予想可能な範囲で当第2四半期連結累計期間の業績及び直近の状況を踏まえ、通期連結業績予想を見直し、以下のとおり変更いたします。

	売上高	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A) (2018年8月3日発表)	940,000	85,000	66,000
今回修正予想 (B)	940,000	85,000	67,000
増減額 (B-A)	-	-	1,000

中間配当金につきましては、当期の業績を勘案した上で1株につき14円とさせていただきます。また、当期の配当につきましては、1株につき通期で28円（中間配当金14円、期末配当金14円）とさせていただきます。

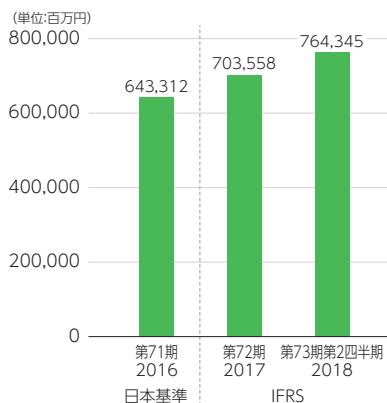
株主のみなさまにおかれましては、引き続き格別のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



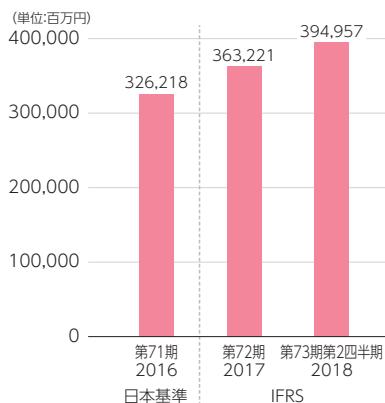
貝沼由久

代表取締役
2018年12月

資産合計の推移



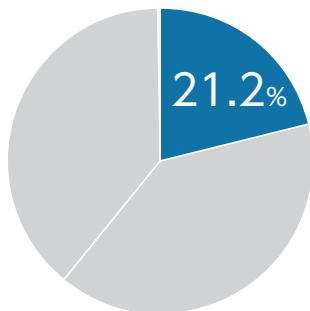
資本合計の推移



セグメント別の概況

機械加工品事業

売上高 95,435百万円  14.7%増



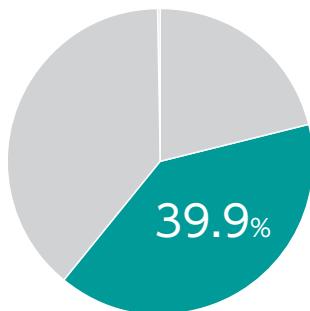
売上高比率 21.2%

機械加工品事業は、当社グループの主力であるボールベアリングのほかに、主として航空機に使用されるロッドエンドベアリング、ハードディスク駆動装置(HDD)用ピボットアッセンブリー等のメカニカルパーツ及び航空機用のねじが主な製品であります。主力製品であるボールベアリングは、自動車向けでの省エネや安全装置用のニーズ拡大、ファンモーター向け需要増等により、外販数量は、7月には月次ベースで過去最高を更新し、215百万個を達成しました。ロッドエンドベアリングは、民間航空機市場での大型機の生産台数は引き続き減少傾向にあるものの、中小型機市場での受注回復を受け、売上は増加しました。ピボットアッセンブリーも、HDD市場規模縮小の影響を受ける中で当社の市場シェアは堅調に推移し、売上は増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は95,435百万円と前年同期比12,254百万円(14.7%)の増収となり、営業利益は24,205百万円と前年同期比3,897百万円(19.2%)の増益となりました。

電子機器事業

売上高 179,142百万円  24.7%減



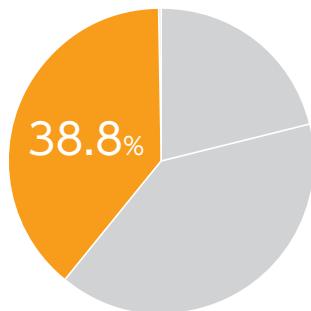
売上高比率 39.9%

電子機器事業は、電子デバイス(液晶用バックライト等のエレクトロデバイス、センシングデバイス(計測機器)等)、HDD用スピンドルモーター、ステッピングモーター、DCモーター、エアームーバー(ファンモーター)、精密モーター及び特殊機器が主な製品であります。ステッピングモーターをはじめとするモーターでは自動車向けを中心に好調に推移し、売上は増加しました。一方、液晶用バックライトは、薄型技術に優位性を持つ当社への需要は、依然として堅調に推移しておりますが、スマートフォン市場全体の成長縮小に伴い、売上は減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は179,142百万円と前年同期比58,775百万円(△24.7%)の減収となり、営業利益は5,914百万円と前年同期比12,231百万円(△67.4%)の減益となりました。

ミツミ事業

売上高 174,482百万円  56.7%増



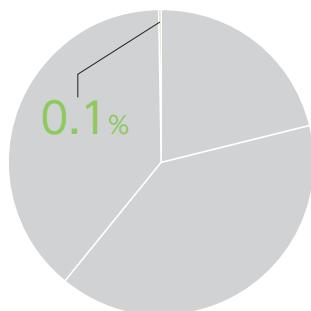
売上高比率 38.8%

ミツミ事業は、半導体デバイス、光デバイス、機構部品、高周波部品及び電源部品が主な製品であります。ゲーム機器等の機構部品、スイッチ、保護IC等スマートフォン向け製品、アンテナ、通信モジュール、コネクタ等のほぼ全ての製品で堅調に推移しました。一方、カメラ用アクチュエータは、スマートフォン市場全体の成長縮小に伴い、売上は減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は174,482百万円と前年同期比63,166百万円（56.7%）の増収となり、営業利益は10,484百万円と前年同期比616百万円（6.2%）の増益となりました。

その他の事業

売上高 309百万円  15.3%減



売上高比率 0.1%

その他の事業は、自社製機械が主な製品であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は309百万円と前年同期比55百万円（△15.3%）の減収、営業損失は159百万円と前年同期比8百万円の悪化となりました。

(注) 上記以外に、各セグメントに帰属しない全社費用等6,529百万円を調整額として表示しております。前年同期の調整額は6,772百万円でした。

スロバキア コシツェ新工場で車載モーターの生産を開始

2018年6月15日、スロバキア共和国コシツェに車載モーターの生産拠点として建設した新工場のオープニングセレモニーを行いました。

新工場は、敷地面積が10万㎡、延床面積が2万6千㎡で、2022年までに1億ユーロ(約127億円)の投資を行い、生産に携わる従業員数は2千人規模を計画しています。

当工場の生産開始により、欧州サプライチェーンへの本格的な参入が可能となり、為替リスクの軽減、輸送費・関税の軽減と製品供給のスピードアップにより、欧州向け車載・産業機械ビジネスのさらなる拡大をはかってまいります。



スロバキア コシツェ新工場

介護市場向けベッドセンサーシステムの販売を開始



ベッドセンサーシステム

当社と株式会社リコーは介護市場向けベッドセンサーシステムを共同事業開発し、2018年7月30日より、「リコー みまもりベッドセンサーシステム」として同社が販売を開始しました。

このベッドセンサーシステムは、ベッドの4つのキャスターに当社製の高精度センサーを設置することで、介護される方に直接触れることなくベッド上の人々の活動状態をPCやモバイル機器等でモニタリングできるシステムです。

このシステムにより、介護される方の身体的・精神的ストレスを軽減すると同時に、介護施設側の業務負荷軽減に貢献します。

IoT社会の到来を迎え、当社はこれからもIoT技術を通して人にやさしい社会の実現を目指していきます。

社会貢献活動について ～タイで歩道橋を建設～

当社のタイ子会社であるNMB-Minebea Thai Ltd.は、2016年にご逝去されましたプミポン国王の追悼事業の一つとして、近隣のショッピングセンターと共同で当社タイ・ロップリ工場前に歩道橋を建設いたしました。この歩道橋は、当社工場側の地区と道路を挟んだショッピングセンターを結ぶものであり、工場従業員や地域住民が車の通行量の多い6車線の幹線道路を安全に横断できるようになりました。

当社は、今後も地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



タイ・ロップリ工場前の歩道橋

財務諸表

●要約四半期連結財政状態計算書 (単位：百万円)

科 目	当第2四半期末(第73期) (2018年9月30日現在)	前期末(第72期) (2018年3月31日現在)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	86,725	88,777
営業債権及びその他の債権	174,512	160,350
棚卸資産	176,791	150,774
その他の金融資産	22,614	21,818
その他の流動資産	11,733	9,018
流動資産合計	472,375	430,737
非流動資産		
有形固定資産	244,439	224,016
のれん	8,664	8,509
無形資産	9,822	9,997
その他の金融資産	14,380	16,546
繰延税金資産	14,353	13,505
その他の非流動資産	312	248
非流動資産合計	291,970	272,821
資産合計	764,345	703,558

科 目	当第2四半期末(第73期) (2018年9月30日現在)	前期末(第72期) (2018年3月31日現在)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	122,036	107,027
社債及び借入金	91,561	80,738
その他の金融負債	2,572	1,748
未払法人所得税等	8,512	7,458
引当金	302	391
その他の流動負債	43,711	42,230
流動負債合計	268,694	239,592
非流動負債		
社債及び借入金	75,491	75,733
その他の金融負債	5,103	5,393
退職給付に係る負債	16,569	16,092
引当金	437	411
繰延税金負債	1,668	1,709
その他の非流動負債	1,426	1,407
非流動負債合計	100,694	100,745
負債合計	369,388	340,337
資本		
資本金	68,259	68,259
資本剰余金	135,341	134,615
自己株式	△9,342	△9,496
利益剰余金	176,182	154,778
その他の資本の構成要素	16,934	7,935
親会社の所有者に帰属する持分合計	387,374	356,091
非支配持分	7,583	7,130
資本合計	394,957	363,221
負債及び資本合計	764,345	703,558

※当社グループは、2019年3月期第1四半期連結会計期間より国際会計基準（IFRS）を適用しており、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度の財務数値についても、IFRSに準拠して表示しております。

(注) 金額は百万円未満を四捨五入表示しております。

●要約四半期連結損益計算書 (単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間(第73期)	前第2四半期累計期間(第72期)
	(2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	(2017年4月1日から 2017年9月30日まで)
売上高	449,368	432,778
売上原価	368,342	343,946
売上総利益	81,026	88,832
販売費及び一般管理費	47,973	47,818
その他の収益	1,377	1,001
その他の費用	515	617
営業利益	33,915	41,398
金融収益	875	685
金融費用	514	1,424
税引前四半期利益	34,276	40,659
法人所得税費用	7,218	9,070
四半期利益	27,058	31,589
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	26,856	31,514
非支配持分	202	75
四半期利益	27,058	31,589

(注) 金額は百万円未満を四捨五入表示しております。

●要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間(第73期)	前第2四半期累計期間(第72期)
	(2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	(2017年4月1日から 2017年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	23,075	34,329
投資活動による キャッシュ・フロー	△31,909	△22,599
財務活動による キャッシュ・フロー	5,318	△11,827
現金及び現金同等物に係る 換算差額	1,464	1,690
現金及び現金同等物の 増減額(減少：△)	△2,052	1,593
現金及び現金同等物の 期首残高	88,777	78,950
現金及び現金同等物の 四半期末残高	86,725	80,543

(注) 金額は百万円未満を四捨五入表示しております。

商 号 ミネベアミツミ株式会社

創立年月日 1951年7月16日

資 本 金 68,259百万円

従 業 員 数 4,015名

本 社 所 在 地 〒389-0293
長野県北佐久郡御代田町大字御代田4106番地73
TEL 0267-32-2200 (代表)

東京本部所在地 〒108-8330
東京都港区三田三丁目9番6号
TEL 03-6758-6711 (代表)

事 業 所 東京本部・軽井沢工場・松井田工場・浜松工場・
藤沢工場・米子工場

▶▶ 「ミネベアミツミグループ統合報告書2018」のご紹介

当社は2018年3月期より「統合報告書」の発行を開始いたしました。

当報告書は、株主・投資家をはじめとしたステークホルダーのみなさまに、当社の企業価値拡大に向けた取り組みをお伝えすることで、新たな対話の機会を創出することを目的としています。

インターネット上の当社ウェブサイトに掲載しておりますので、ぜひご一読いただき、当社へのご理解を深めていただければ幸いです。

(http://www.minebeamitsumi.com/corp/investors/disclosure/integrated_report/)



株式の状況

発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式の総数	427,080,606株
株主数	37,287名

大株主の状況 (上位10名)

	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	35,470,100	8.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	20,908,500	4.96
公益財団法人高橋産業経済研究財団	15,447,330	3.67
三井住友信託銀行株式会社	15,413,900	3.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	13,851,100	3.29
THE CHASE MANHATTAN BANK 385036	12,789,505	3.03
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	10,651,358	2.53
株式会社三井住友銀行	10,223,597	2.43
株式会社三菱UFJ銀行	10,181,739	2.42
株式会社啓愛社	10,100,000	2.40

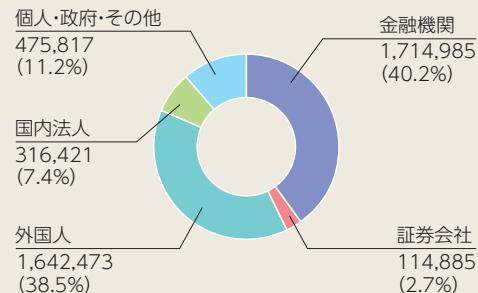
(注) 持株比率は自己株式 (5,648,030株) を控除して計算しております。

株価の推移 (東京証券取引所)



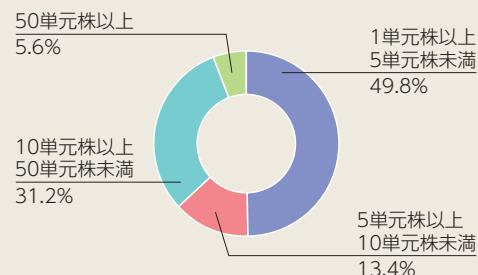
所有者別株式分布状況 (単元株数別)

(単位:百株)



※ () 内は持株比率を表しています。

単元株主数分布状況 (所有株数別)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
単元株式数	100株
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
配当金支払 株主確定日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関 同連絡先 (郵便物送付先) (電話照会先) (ウェブサイト)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031 (平日 午前9時～午後5時) https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	電子公告により行います。 (http://www.minebeamitsumi.com/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京・名古屋の各証券取引所第一部

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社等の口座に 記録された株式	口座を開設されている証券会社にお問い合わせください。
特別口座に 記録された株式	株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。 ※この特別口座で管理しております株式は、そのままでは売買することができません。株主様が証券会社にご自身で開設された口座に、特別口座から株式をお振替いただく必要がございます。 各種お手続きにつきましては、当社の特別口座管理機関である三井住友信託銀行 証券代行部にお問い合わせください。 ☎ 0120-782-031 (平日 午前9時～午後5時)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



この印刷物は、石油系溶剤を使用しない植物油100%のインキを使用し、環境にやさしい水なし印刷で印刷しています。



ミネベアミツミ株式会社は、国産木材を積極的に使って日本の森林を育てていくことが大切だと考え、林野庁が推進する「木づかい運動」を応援しています。
この冊子の制作により、長野県の木材が製紙原料として活用され、国内の森林によるCO2吸収量の拡大に貢献しています。



ミネベアミツミ株式会社

東京本部

〒108-8330

東京都港区三田三丁目9番6号

TEL 03-6758-6711 (代表) FAX 03-6758-6700

URL <http://www.minebeamitsumi.com/>

©ミネベアミツミ株式会社
2018年12月